

卒業認定・学位授与の方針 Diploma policy							
	(1)建学の精神である「生命の尊厳と隣人愛」に基づいた高邁な精神と高い倫理観と保健医療福祉の専門職者として必要な豊かな教養を身につけている。	(2)保健医療福祉の専門職者に求められる専門分野の基本的な知識・理論や技能を体系的に理解している。	(3)様々な立場や意見を尊重しながら、自らの意見を伝達し、説得できるコミュニケーション力を身につけている。	(4)設定した課題について自らの専門分野や他分野の研究方法を用いて議論し、考察することができる。	(5)獲得した専門分野の知識・理論や技能等を総合的に活用し、それぞれの人のあわせて課題を解決する実践力につなげることができる。	(6)保健医療福祉領域において自らの専門性を自覚し、多職種と連携、協働して、その責務を果たすことができる。	(7)保健医療福祉に関する地域社会及び国際社会のニーズを捉え、専門職として貢献することができる。
一年次	聖隷の理念と歴史 キリスト教概論 キリスト教人間論 キリスト教の歴史 キリスト教倫理 ボランティア論 ボランティア演習 専門職連携の基礎 哲学 文学 レクリエーション概論 音楽 心理学 倫理学 女性学 法学 日本国憲法 経済学 教育学 社会学 現代コミュニティ論 スポーツⅠ スポーツⅡ 人間と健康 レクリエーション活動の実際 インターンシップ入門	生態学 生物学 文化人類学 大学間交流授業 社会福祉学概論Ⅰ 生涯学習論 精神保健ソーシャルワーク総論Ⅰ 社会福祉特論Ⅰ 医学概論 社会福祉特論Ⅱ 社会福祉入門 介護福祉論 ソーシャルワーク総論Ⅰ ソーシャルワーク論Ⅰ ソーシャルワーク総論Ⅱ 福祉文化論 音楽と身体表現 絵画と表現	英語Ⅰ 英語ⅡA 英語ⅡB スペイン語 ポルトガル語 中国語 外国語 国語表現法 情報処理Ⅰ 情報処理Ⅱ 情報処理Ⅲ 基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ フレッシュマンセミナー ソーシャルワーク演習Ⅰ 生活サポート演習Ⅰ 生活サポート演習Ⅱ				
二年次	キリスト教社会福祉	地域福祉論Ⅰ/高齢者福祉論/精神保健福祉制度論Ⅰ/精神保健学Ⅰ/精神医学Ⅰ/臨床心理学/障害者福祉論/児童家庭福祉論/社会福祉発達史/国際社会福祉論/社会福祉演習Ⅰ/公的扶助論/家族社会学就労支援論/精神保健学Ⅱ/発達心理学 /ソーシャルワーク論Ⅱ/ソーシャルワーク論Ⅲ/地域福祉	ソーシャルワーク演習Ⅱ ソーシャルワーク実習指導Ⅰ	ソーシャルワーク演習Ⅲ	インターンシップⅠ 社会福祉演習Ⅱ 福祉実習Ⅰ 福祉実習Ⅱ 福祉実習Ⅲ 福祉実習Ⅳ 介護実習Ⅲ 介護総合演習Ⅲ 介護総合演習Ⅳ		
三年次	インターンシップⅡ・Ⅲ/スクールソーシャルワーク/音楽と身体表現国際福祉実習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ	社会福祉概論Ⅱ/精神障害リハビリテーション学Ⅰ/児童心理社会福祉概論Ⅱ/社会保障論Ⅰ・Ⅱ/社会福祉行財政論/司法福祉論/精神保健ソーシャルワーク各論Ⅰ(93)/特別支援教育論/社会福祉行政論/司法福祉論/ソーシャルワーク論Ⅳ医療福祉論社会福祉経	ビジネスプレゼンテーション論	福祉計画論 精神保健福祉制度論Ⅱ 精神医学Ⅱ 社会調査論 社会福祉演習Ⅲ キャリアデザイン	ソーシャルワーク演習Ⅳ 総合演習Ⅰ ソーシャルワーク実習指導Ⅱ 精神保健ソーシャルワーク実習指導 ソーシャルワーク実習	精神保健ソーシャルワーク各論Ⅱ	/ソーシャルワーク演習Ⅴ
四年次		精神保健ソーシャルワーク演習Ⅰ/ファミリーソーシャルワーク/福祉レクリエーション論/精神保健生活支援システム論/ジョブコーチ論		精神障害リハビリテーション学Ⅱ 福祉レクリエーション援助論	精神保健ソーシャルワーク実習 総合演習Ⅱ 総合演習Ⅲ 精神保健ソーシャルワーク演習Ⅱ 福祉レクリエーション援助技術	トップマネジメント論 ソーシャルワーク演習Ⅵ 専門職連携演習 社会福祉特論Ⅲ	臨床原論